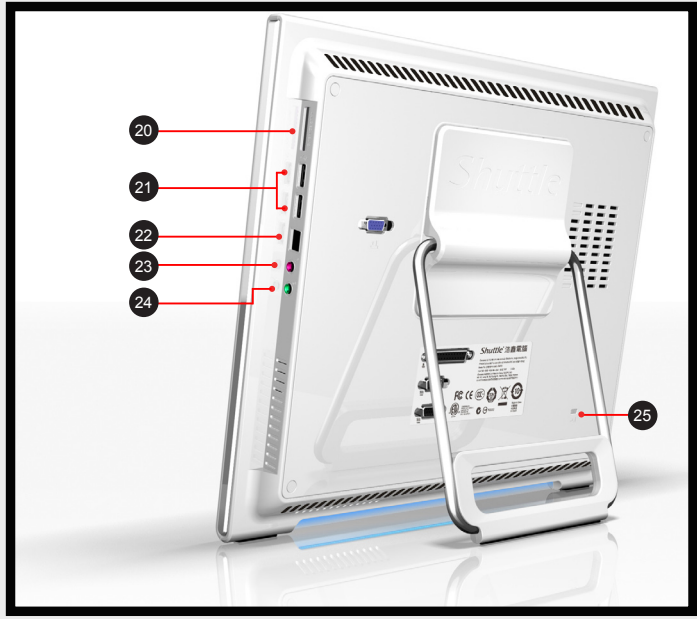
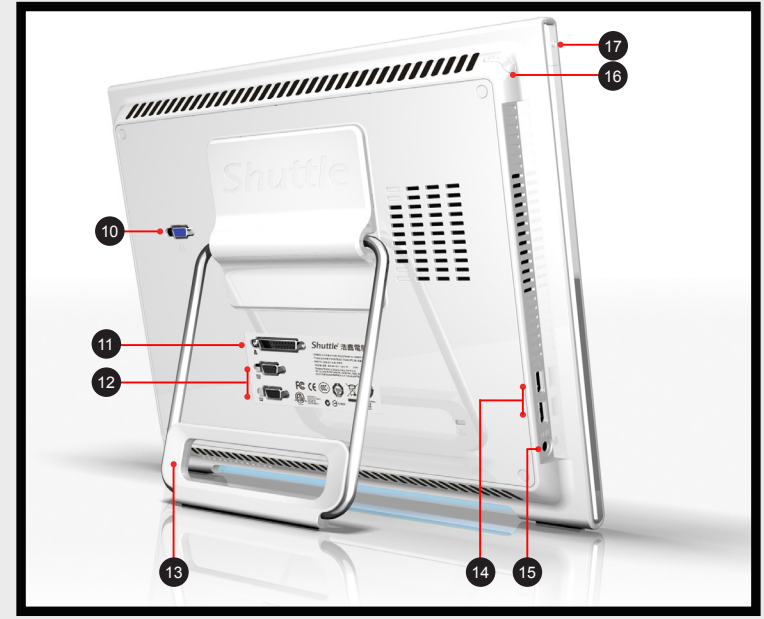
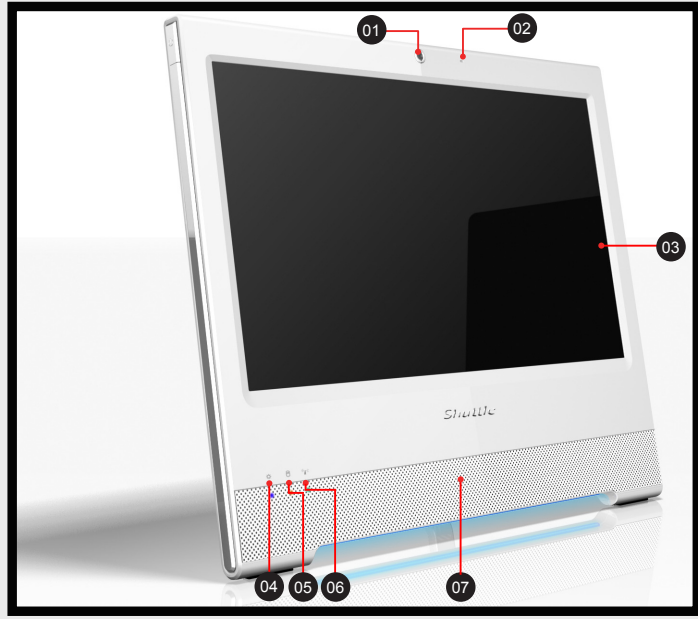


# X50 V2 シリーズクイックガイド【日本語】

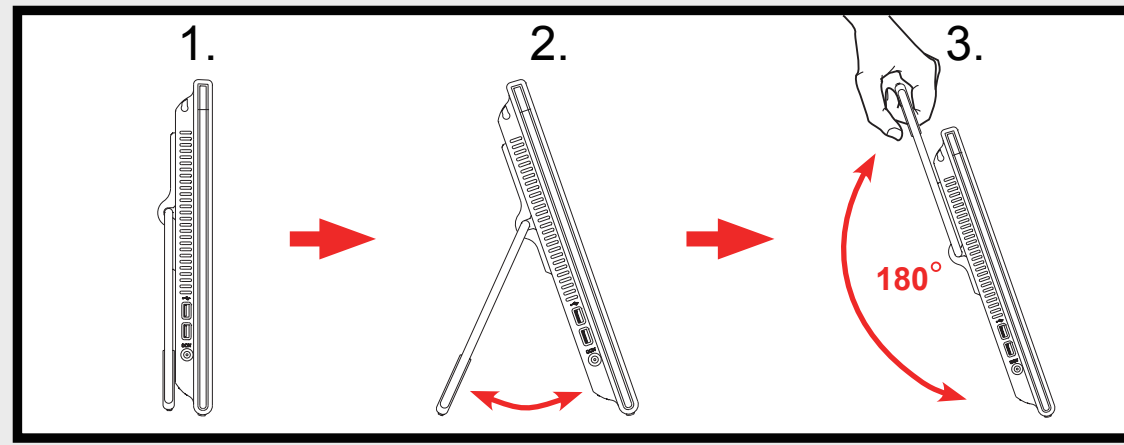


## 前面/背面/側面 各部説明



- |                   |                         |                       |
|-------------------|-------------------------|-----------------------|
| 01 ウェブカメラ         | 10 VGAポート               | 20 4 in 1 メモリーカードリーダー |
| 02 マイク            | 11 プリンターポート (X50i V2のみ) | 21 USBポート             |
| 03 タッチパネルディスプレイ   | 12 COMポート (X50i V2のみ)   | 22 LANポート             |
| 04 画面の明るさ調整LED    | 13 スタンド/ハンドル            | 23 マイク入力端子            |
| 05 ハードディスクドライブLED | 14 USBポート               | 24 オーディオ出力端子          |
| 06 WiFi LED       | 15 DCIN接続部              | 25 Kensington® ロックポート |
| 07 ステレオスピーカー      | 16 スタイラスペン              |                       |
|                   | 17 電源ボタン                |                       |

## X50 V2本体の置き方と運び方

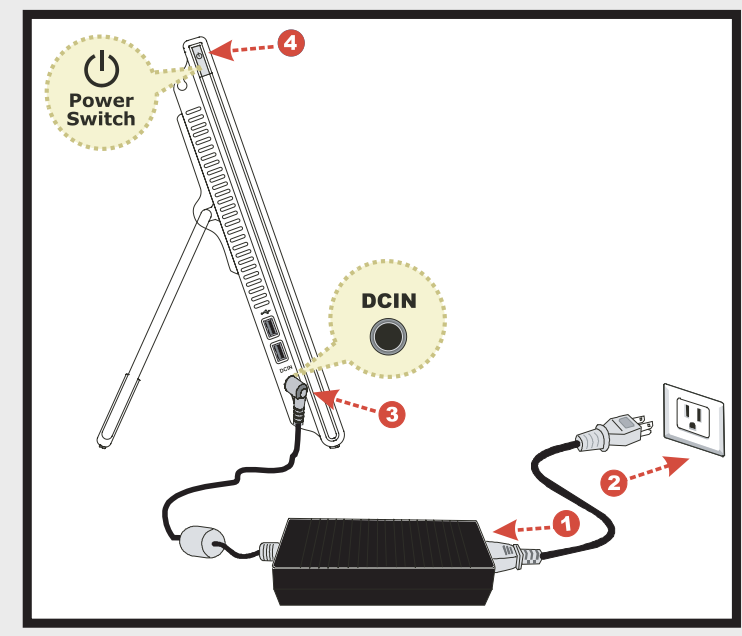


■ X50 V2の置き方、及び運び方は以下の手順を参照ください:

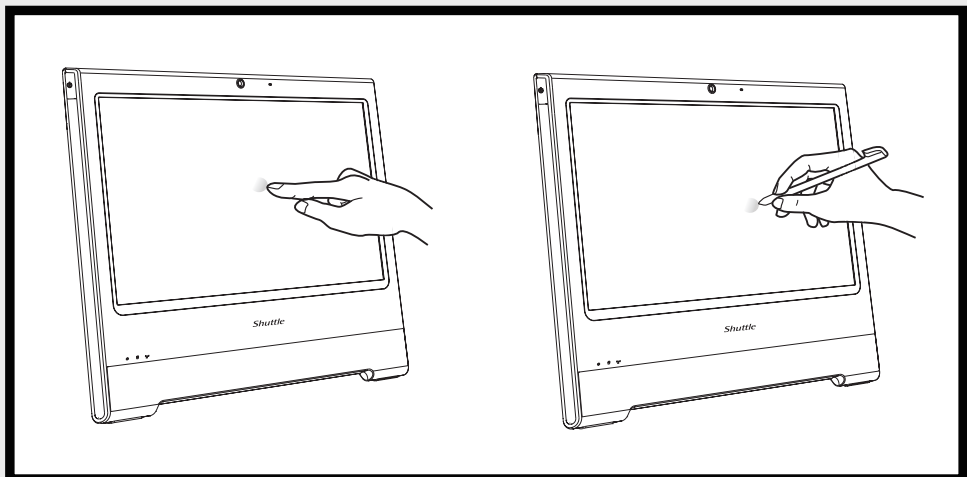
X50 V2本体を、テーブルのような平面の場所に置き、本体を片手で支えながら、図1のようにX50 V2を立ててください。スタンド/ハンドルを取り出し、図2の状態になるように本体を立ててください。すると、使用しやすい快適な角度に調整することができます(図2を参照)。X50 V2を運ぶ、または、移動させる際には、図3のようにスタンド/ハンドルを本体上部までもっていき、スタンド/ハンドルが安定した状態を確認し、持ち上げて運んでください。

## 電源の入れ方

- 以下の図にある電源接続のステップ1~3に従いACアダプターとをDCINジャックに接続してください。確認後、④のPower Switchを押してください。



## タッチパネルの使い方



■ X50 V2は、簡単なタッチパネル機能を搭載しており、デジタルライフを味わうことができます。数回、画面をタッチする、または、スタイラスペンを使用することで、デジタルライフが身近なものになります。X50 V2は、画面にタッチすることで、マウスの役割もする楽しい機能も備えています。

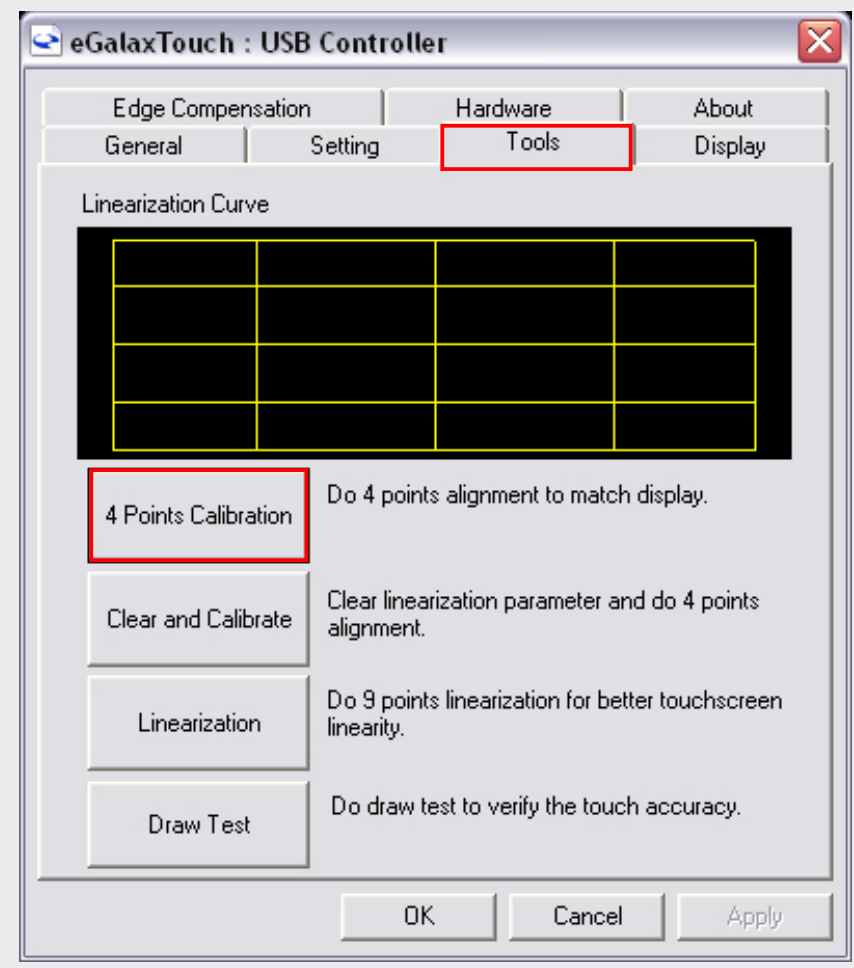
- タッチ = マウスの左クリック
- タッチして止まる = マウスの右クリック

## タッチスクリーンのクリーニング方法

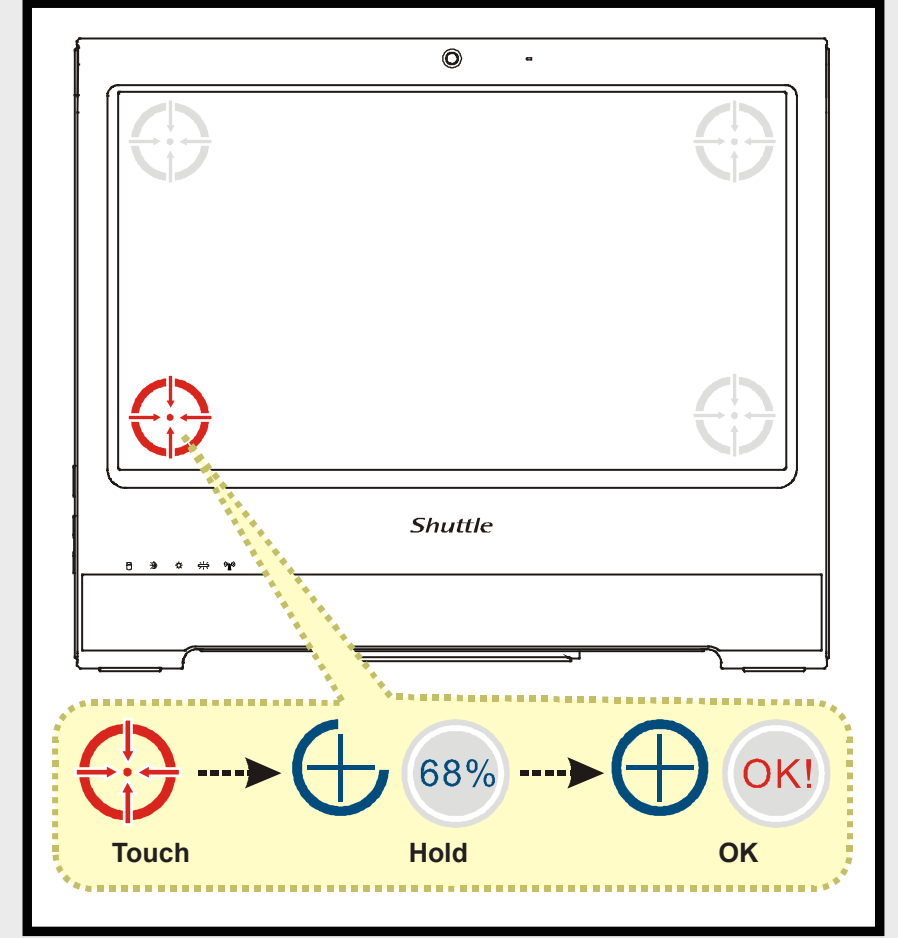
- 以下の手順で、コンピュータ画面をクリーニングしてください:
- 本体の電源を切り、本体に接続しているすべてのケーブルをはずしてください。
- 湿気を含み、汚れのない、やわらかく、糸くずの出ない布を使って、やさしく本体画面の表面をふき取ってください。
- 画面へ、直接、液体状のスプレーをかけないでください。

## 4Points Calibrationについて

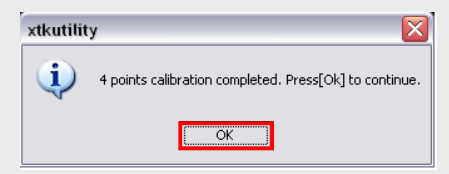
- X50 V2は、screen calibration program を使うと、スクリーンパネルで正しい4ポイント校正をすることができます。
- スタートボタンをクリック、すべてのプログラム→eGalax Touch→Configure Utility の順で開いてください。その中にある Tools タブを選択、4Points Calibration をクリックします。



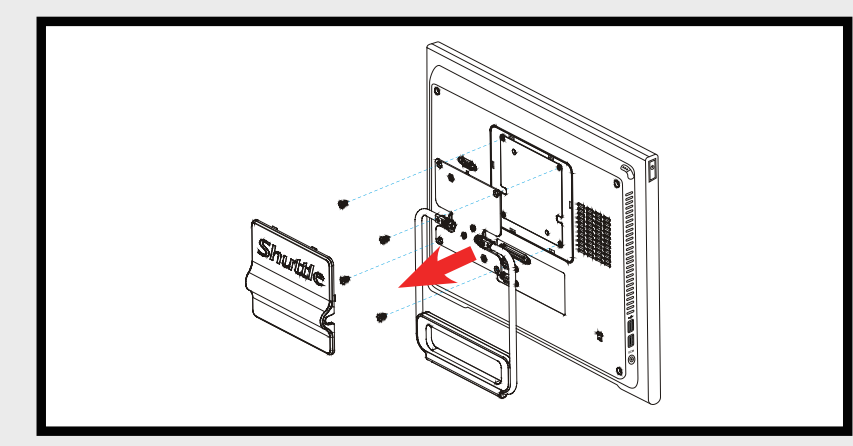
- ターゲットの中心をタッチし、押さえてください。四隅繰り返しってください。すると、画面が自動的に調整します。



- 4Points Calibration を完了後、画面上のOKボタンを押す



## VESAをウォールに取り付ける場合



- X50 V2をウォールに取り付ける場合、X50 V2本体の裏、一番上にある“Shuttle”と刻印のあるカバーを外してください。スタンドマウントにある4本のネジを外し、スタンドを外してください。通常のVESA規格であれば簡単にウォールへ取り付けすることができます。取り付ける前にウォールやアームの取り付けキットの説明書をご参照ください。

注: X50 V2は、VESA互換100mm×100mm ウォール/アームブラケットを使用すると取り付けられます。

## セーフティーインフォメーション

- Shuttle X50 V2 をセットアップする前に、以下の注意事項をよく読んでください。
- 注意**  
電源ケーブルを踏まないようにしてください。
- 製品を分解及び改造された場合は、保障対象外となります。お気をつけ下さい。
- 注意**  
バッテリーの設置を誤ると、暴発の危険があります。設置の際は、生産者の指示通り、同製品の使用を推奨します。

## コントロールAPの使い方

- デスクトップにあるショートカットアイコンをクリックするか、下記の通り進めて下さい。スタート>すべてのプログラム >Control AP folder>Control AP 開始後は下図の通りになりますので、ご参照ください。)
- (備考: Control AP機能について: 1.画面の明るさ 2. ライトバーの明るさ 3. ワイヤレス ON/OFF 4. WebカメラON/OFF 5. LCD/CRT切り替え 6. 終了)

